

学校だより

練馬区立小中一貫教育校



大泉桜学園

第 149 号

令和 6 年 7 月 1 日

発行者 渡邊 重幸

<http://www.sakuragakuen.nerima-ky.ed.jp/>

桜の花よりも時機を知る人

副校長 牧田 淳一

新学期が始まって3か月が過ぎ、1学期も残り3週間となりました。4月に満開だった桜の花は、今では緑深くしげっています。この緑のカーテンによって、桜の木の下は照り続く日の光を遮る格好の場所となっています。満開の時に比べると、この時期に桜に注目する人はあまりいません。私もその一人ですが、小学校時代の先生に教わったことを時折思い出しては、満開に咲いていない時の桜を見ることがあります。

「桜色の染め物は桜のどの部分から色を取り出すのでしょうか。」小学校時代の先生が、クラスの子供たちに問いかけました。「桜の花びらに決まっている。」と皆が口々に答えましたが、桜色の染め物は桜の木や枝から色を取ることを教えてもらいました。しかも、花の咲く前の時期が最もきれいな色がでるそうです。桜の木は花が咲くまでの間、最高に美しい色を出そうと一生懸命に活動しています。誰も見向きもしない間、ずっと努力をし続けています。

本校の教育目標「桜学精神」に「桜の花よりも時機を知る人」という指針があります。この指針について大泉桜学園では「満開の桜の花は美しく、咲く時期（チャンスとタイミング）を心得ているか」のようである。また、木枯らし吹く寒さの頃に、既に花のつぼみはある。苦難の時を超え、新たな大地を開拓するようなチャレンジの大切さを言う」としています。厳しい季節にも耐え、咲く時期が来るまで努力し続ける桜の木の姿に、最も価値ある生き方を見る思いがします。

今年の7月、一万円札が20年ぶりにデザインが刷新されます。新一万円紙幣に描かれる肖像画は「日本の資本主義の父」と呼ばれる実業家の渋沢栄一です。NHK大河ドラマ「青天を衝け」の主人公としても注目されましたが、官営の富岡製糸場、第一国立銀行（現在のみずほ銀行）など彼が設立に関与した企業は約500社にのぼります。渋沢栄一のすごさは、会社の設立の数だけではありません。波乱万丈の人生の中で、何度も挫折しかけてましたが自分の夢に向かって挑戦し続け、幾度の危機を脱したと言われてしています。

その渋沢栄一は次のような言葉を残しています。「目先にすぐ結果が出ないとしても、それはまだ機が熟していないだけだ。タイミングがまだ合っていないだけなのだ。事をあきらめることなく、忍耐強く進めるべきだ。」と。本校の桜学精神と共鳴する言葉です。いつの時代にも「時機を知る」ことの大切さが訴えられていることに、人生における不変的な真理を見出すことができます。渋沢栄一や桜の木の「生き方」から、「時機を知る」といっても不断の努力なしでは知ることができないことを私たちに教えてくれているような気がします。

今日も暑い中、桜の木は開花の時が来るまで懸命に努力をしています。大泉桜学園の児童生徒も桜の木と同じように、忍耐強く自分の目標に向かって努力し続けていくことを願っています。

第5学年 大泉桜の里 レッツ！トライ！さくら米作りがスタート

第5学年担任 丸山 開史



5年生は、命の教育の一環として、総合的な学習の時間に「レッツ・トライ・さくら米」と題し、米作りについての学習に取り組んでいます。5月には田起こし、6月には代かき、田植えと一生懸命、作業に取り組みました。

田起こしでは、よい土ができるようにと、肥料を撒き、スコップを使いながらみんなで協力して、土を耕しました。上手に田起こしをしたおかげで米作りに最適なよい土となりました。その後、田んぼに水を張り、とんぼで土を丁寧にかき混ぜて、土の表面を平らにならす代かきの作業を行いました。最初は田んぼに入ることを躊躇していた子供もいましたが、作業をするうちに、楽しさを覚え、みんなで田植えの準備をすることができました。また、あぜ作りにも挑戦しました。田んぼのふちを泥で固めていく作業を集中して、丁寧に取り組みました。

田植えでは、初めて体験する子が多く、不安な様子も見られましたが、植え方の説明をよく聞き、上手に植える方法を学ぶことができました。最初は上手いかず、まっすぐ植えることができなかったり、深く植えることができず、苗が水についてしまったりしましたが、回数を重ねるごとに上手になっていきました。何度も田植えに挑戦する子供たちの姿が印象的です。すべて手作業で汗を流しながら、共に助け合っていく昔ながらの田植えを体験することができ、充実した様子でした。これからのお米の成長が楽しみです。



第3学年 自転車安全教室

第3学年担任 井原 英昭

5月29日（水）に石神井警察の方を招き、小学部第3学年を対象にした「自転車安全教室」を行いました。校庭で実際に自転車に乗り、自転車の操作や走行、一時停止などの交通ルールを学びました。保護者の方にもご協力いただき、安全に自転車を走行するポイントについて理解を深めることができました。普段、何気なく乗っている自転車ですが、子供たちは、今回の自転車安全教室を通して、様々な危険が潜んでいることに気付くことができました。6月に入り、子供たちは「自転車安全運転免許」を受け取りました。免許をもらい、喜ぶ声と笑顔が教室に広がりました。今回の学習を生かして、これからも安全に自転車に乗ることができるよう指導していきます。



新体力テスト

保健体育科 横沢 大喜

今年度の新体力テストも、小学部の児童たちの一生懸命な取り組みと中学部の生徒たちのリーダーシップによって無事に終わることができました。中学部の生徒たちは、測定器具の準備や手順の確認、小学部への説明など、スムーズな進行に欠かせない役割を果たすことができました。また、小学部の児童たちも話をしっかりと聞き、テストに真剣に取り組みました。

体力テストを通じて、中学部の生徒と小学部の児童が協力し合うことで、より一層絆を深めることができましたと思います。記録の向上を目指し、お互い励まし合いながら取り組むことで、自身の成長と努力の結果を実感している様子も見ることができました。このような経験は、児童・生徒が健康への関心を高め、運動への取り組みを継続する励みになったと思います。小中一貫教育校ならではの体育的行事の素晴らしさを改めて実感することができました。

体育的行事委員会では、引き続き、熱中症の予防に十分配慮をして活動できるように支えていきます。小学部では、既に水泳学習が始まっています。中学部はこれからです。安全第一の水泳学習にするために保護者の皆様の御理解と御協力よろしくお願ひします。



道徳授業地区公開講座

進路学習部 白戸 達也



6月8日、道徳授業地区公開講座を行いました。これは、大泉桜学園の道徳授業を広く公開することによって、学校・家庭・地域社会における道徳教育のあり方や連携のしかたについて相互理解及び、連携協力を深めることを主な目的としております。当日は、東京都教職員研修センターより、森岡耕平先生をお招きし、1～4年生は「おなじいのち ちがういのち」、5～9年生は「命をつなぐもの」をテーマに講演をしていただきました。森岡先生からの発問に、児童生徒は自分の考えを答え、命の尊さ、命のつながりについて真剣に考えていました。講演会の後に行われた意見交換会では、保護者や地域の方々から「今後の人生において、児童生徒が考えるためのテーマをいただいた。」「児童生徒が真剣に聞いていて、学校の雰囲気が良いことが伝わってきた。」というお話をいただきました。森岡先生からは「何かの決断を迫られたときに、自分で考え、決断し、自らの生き方を探ることが大切である。今回の講演会では、子供たちの純粋な意見や発想を受け入

れながら、学年を超えて交流することができた。」というお言葉をいただきました。意見交換会の後は、各学年で道徳の授業を公開しました。

大泉桜学園では、「命の教育」を教育活動の根幹に置き、道徳の授業を要として、各教科の授業をととして命について考えるようにしています。今後も、様々な教育活動を通して、「命」について考えを深めていきます。



7月行事予定

諸事情により予定が変更する場合があります。

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
	安全指導 朝礼 歯磨き巡回指導(7) 選挙管理委員会			委員会活動 たてわり遊び	セーフティ教室(34) 歯磨き巡回指導(1) ふれあい環境学習(4) 漢字検定	
7	8	9	10	11	12	13
	桜学朝会 歯科保健指導(4)	盲導犬募金始	オーケストラ鑑賞教室 (8)	盲導犬募金終 クラブ活動 立候補者説明会	歯科保健指導(6) イングリッシュキャンプ 説明会(7)	
14	15	16	17	18	19	20
	海の日	避難訓練 学校2020レガシー講 演会(456789)		大掃除 5時間授業	終業式 午前授業 給食終	
21	22	23	24	25	26	27
	夏季休業日始 夏季水泳指導・学習教室始 個人面談・三者面談始				夏季水泳指導・学習教室終 個人面談・三者面談終	

8月30日(金)リモート学活

9月2日(月)2学期始業式 午前授業(給食あり)

教育相談場所

西校舎3階「相談室」

東校舎1階「あったまルーム」

☆中学部 スクールカウンセラー(上草)火曜日9:00~17:00 心のふれあい相談員(奥野)木・金曜日10:00~16:00
 ☆小学部 スクールカウンセラー(中村)月曜日9:00~17:00 心のふれあい相談員(木村)火・木・金曜日9:00~14:00
 相談予約は専用携帯へお願いします。小学部:080-7798-3201 中学部:080-7798-3336(5・6年生は中学部用でも可)